

# 温ちゃんの一般質問 ～子育て支援～

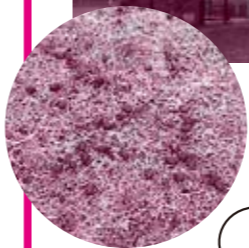
**利用できる公園施設は？**

利用できる市内公園施設は色々あれど、  
的確な把握はできてない。

担当する課がいくつもあり、縦  
割りで全ての把握はできていな  
い！基本的に誰でも利用できる  
とはいえ、受益者が特定されてい  
るころもあり、分かりにくいです  
ね。

**砂場とか遊具のある幼児を  
連れて遊べる施設は？**

土師ダムの「のどごえ公園」と  
「サッカー公園」。  
のどごえ公園には親子で楽しめる遊  
具を設置。次の公園整備の計画はない。  
事故時の責任問題も課題。



のどごえ公園は鹿  
の遊び場!? 鹿の  
糞だらけの時も。

**利用者目線の  
保育所の園庭開放は？**

保育所への入所年齢の低年齢化に伴い、  
利用者数は減少傾向だが、今後も継続  
実施。

園庭開放の目的は、在宅育児の親  
子が集団とのふれあい体験、保護者  
同士の情報交換や保育士への悩み相  
談を受けることです。

施設、設備、遊具の管理ができて  
いるので、公園が少ない中、園庭開  
放の利用を促しています。

しかし、園庭開放の現状は、月に  
10日前後、午前中のみ。開放される  
保育所は毎回違い、市内各町を巡回  
しています。詳しくは市広報の20ペー  
ジ「げんきな親子」のページです。

利用者が少なくなっているの  
であればこそ、園庭開放を目指  
してこられる利用者の声を活か  
した開放によって、継続するこ  
とが求められます。

**小学校入学に向けた  
きめ細やかな就学前健診は？**

義務教育に入ってからスムーズな教育がで  
きるよう保育所等との連携で対応。

発達障害に対する理解と把握が  
進む中、スムーズな教育ができ  
るようきめ細やかな対応を！

**子ども発達支援センターでの  
子どもの成長過程に応じた  
継続した相談支援の対応は？**

現在、0歳児、1歳児、2歳児を対象  
に乳幼児の心身の発達支援を目的とし  
ている。3歳児以上はこれからの課題。  
職員の問題、お金の問題とか、全体の  
中から、市長自ら優先順位を決めて実  
施したい。

発達相談に来られる方が増えて  
いる中、専門的相談に答えられ  
る職員体制の整備が必要です。

**縦割りの行政の中で、今まで  
やってきたことを一つの窓口  
として受け止め、それぞれの  
深い知識によって対応してい  
く安芸高田市版ネウボラは？**

包括的な支援を今後検討し、ワンストップ  
として統一することで、より効果的  
な成果が出ることを考える。

「ネウボラ」とは、「アドバイスの場」  
という意味で、妊娠前から就学前の子  
どもの健やかな成長、発達支援や家族  
全体の心身の健康サポートも目的とす  
るフィンランドのワンストップの子育て  
支援施設のこと。

国は、「日本版ネウボラ」として、平成  
32年度までに、子育て世代包括支援セ  
ンター設置を市町村に促しています。

広島県は、この「日本版ネウボラ」に  
育児支援や就労援助も加えた「ひろし  
ま版ネウボラ」の県内全域の設置を目指  
す方針。現在、三原、広島、呉、竹原、尾道、  
東広島と海田、坂町の6市2町が開設。

今！必要！  
子育てのワンストップサービス  
「安芸高田市版ネウボラ」

**国が策定したすべての  
児童が放課後利用できる  
「放課後子ども総合プラン」  
の実施は？**

学校施設の利用、事業の実施方法など、  
様々な課題を克服しなければならず困難。

現状：市内全小学生1351人中、  
放課後児童クラブ利用者607人。  
市内15ヶ所の放課後児童クラブは  
定員680名に対して607名の児  
童在籍。現在待機児童なし（平成29  
年2月現在）

放課後児童クラブの利用対象児童  
は、「その保護者が労働などにより  
昼間家庭にいないもの」となって  
います。

遊ぶ友達が減ってき  
ている中、放課後に児  
童クラブが使えない子  
供達も集団で共に遊  
び、共に学んで成長し  
ていく機会も必要！



## 予算審査、重点・投資事業の一つ！この自動交付機が本当に今？必要？

**マイナンバーカードで  
住民票等の自動交付！**

マイナンバーカード  
交付率 ↓

11%  
約3,000人

◎マイナンバーカードにした人で、  
交付機の利用対象となる年齢層  
などの分析は？

◎A していない！

◎まずは本庁設置とのこと、どこに  
置くの？

◎A 今後詰めていくが、アージュ1階  
を予定。

◎すべて自動で交付？

◎A いいえ、最後は人の手で。図書館  
が開いている間、執務室でプリン  
トアウトし、職員が本人確認後交  
付。

◎どうしても今必要？

◎A 省力化と、市民の利便性を考え、  
試行的に今回導入。将来的には、  
各支所を文化センターに統合の  
方向性。

都市圏ではコンビニ交付も始まってい  
る現在、初年度システム構築費が860  
万円、機械は1台170万円。試行的導  
入!?との説明ですが、システムにお金  
をかけ、市内各町に広げるとの計画は  
本格的導入！